



4候補地の新庁舎整備可能性調査を実施しました！

美濃加茂市では、令和5年度を通して市民ワークショップや市民アンケートを経て新庁舎整備における4つの候補地を選定しました。そして、今年度、4候補地の新庁舎整備可能性調査を行いましたので、その結果概要をお知らせします。詳細情報については「みんなの新庁舎 ポータルサイト」(右下二次元コード)よりご確認ください。

4候補地の事業費・比較評価

事業費

※ 令和6年度現在の単価で算出しているため、今後の物価上昇等によって金額が変更となる場合があります

	① 現庁舎周辺		② プラザちゅうたい周辺		③ 畜産研究所周辺	④ 大手町公園周辺
	A. 建替え	B. リノベーション	A. 庁舎単体	B. 体育館との複合		
総事業費	○	○	○	○	△	○
	71.1億円	48.0億円	78.9億円 ※3	78.6億円 ※4 (109.2億円)	111.1億円	83.9億円 ※5
建築 ※2	67.9億円	48.0億円	73.1億円	73.1億円 (103.7億円)	73.6億円	81.8億円
内 建築工事費 (RC造で免震構造の場合) ※1	60.1億円	44.6億円	62.7億円	62.7億円 (91.2億円)	65.4億円	65.3億円
造成・インフラ ※7	3.2億円	-	5.8億円	5.5億円	37.5億円	2.1億円

(参考)

	① 現庁舎周辺	② プラザちゅうたい周辺	③ 畜産研究所周辺	④ 大手町公園周辺
維持管理費 (30年)	41.4億円	38.0億円 ※6	40.0億円	40.1億円 (67.0億円)
				36.7億円
				49.3億円

- ※1 RC造とは、鉄筋コンクリート構造の略で、柱や梁などの主要構造部に鉄筋とコンクリートを組み合わせた建築構造です。
- ※2 免震構造とは、建物と地盤の間に免震装置を設けて、地震時に免震装置が自身の揺れを吸収することで建物自体の揺れを軽減する技術です。
- ※3 設計・調査・工事監理に関わる費用および既存建物の解体費、立体駐車場がある場合はその整備費を含みます。
- ※4 プラザちゅうたいの建築工事費として約37.8億円が別途必要となります。
- ※5 () 内の金額は複合建物全体の事業費となります。
- ※6 代替公園の整備費として約2億円と用地取得費用が必要となります。
- ※7 建物の残存耐用年数が20年程度であるため、維持管理費も20年間としています。
- ※8 道路整備費や用地取得・補償がある場合は、その費用を含みます。

比較評価

凡例 ○:課題がないもの(2点) △:課題が小さいもの(1点) ▲:課題が大きいもの(0点)

	① 現庁舎周辺		② プラザちゅうたい周辺		③ 畜産研究所周辺	④ 大手町公園周辺
	A. 建替え	B. リノベーション	A. 庁舎単体	B. 体育館との複合		
評価点合計	41/46	32/46	42/46	40/46	33/46	37/46
新庁舎の役割	15	10	15	15	14	15
概算事業費	○	○	○	○	△	○
都市計画性 (まちづくり)との 整合性	都市計画法	○	○	○	△	○
	用途地域	○	○	○	○	○
	立地適正化計画 ※市役所は誘導施設	○	○	○	○	▲
	公共施設等 総合管理計画	○	▲	○	○	○
市民サービスの 向上	2車線道路の確保	○	○	○	○	▲
	駐車場台数	△	△	△	△	△
	交差点対策	○	○	○	○	△
全体的な安心 ・安全確保への 配慮	浸水対策	▲	▲	▲	○	▲
	液状化	○	○	○	○	○
	建築基準法	△	▲	○	△	○
規制・法的 実現性の 確保	仮設庁舎の必要性	○	○	○	○	○
	用地確保	○	○	○	○	▲
	都市公園法	○	○	○	○	▲
	想定スケジュール	○	△	○	△	▲

可能性調査の前提条件

新庁舎に必要な延床面積

基本の面積は
9,500㎡

① 庁舎

新庁舎は、現庁舎(本館・西館)・分庁舎を統合した規模を想定します。2つの国の基準※に現庁舎(本館・西館)および分庁舎の職員数を照らし合わせると、約9,000㎡の面積が庁舎に必要となります。ただし、9,000㎡には、これまでの検討の中で市民のみさんからご意見をいただいた「市民交流スペース」や「多目的スペース」等の面積は含まれていません。今後の検討のため、余剰施設等として500㎡(本館1フロアの執務スペース程度)を加算した、9,500㎡を基本の規模とします。

また、各候補地に次の内容を加算します。

- ① 庁舎建物1階または地下部分に駐車場を設ける場合、駐車場から庁舎内への付属施設(階段、エレベーターなど)として200㎡を加算します。
- ② プラザちゅうたい敷地では、隣接する中央図書館が東図書館へ統合を検討する時期となっていることから、地域の図書コーナーとして200㎡を加算します。
- ③ プラザちゅうたい敷地で体育館機能を複合させる場合、体育館+専用エントランスに必要な面積として6,000㎡を加算します。

※国土交通省及び総務省の基準

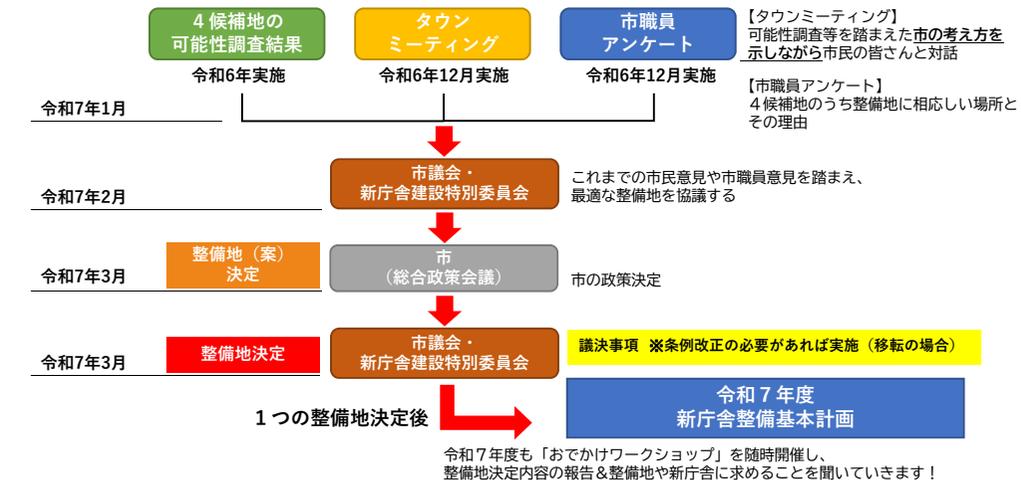
庁舎面積内訳(㎡)		現庁舎	ちゅうたい	ちゅうたい(複合)	畜産研究所	大手町公園
庁舎	庁舎	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500
	駐車場からのアクセス	200	200	200	-	200
	図書コーナー	-	200	200	-	-
	小計	9,700	9,900	9,900	9,500	9,700
体育館(複合)		-	-	+6,000	-	-

② 駐車場

新庁舎に想定する必要駐車台数(来庁者用及び公用車、職員用)は合計約570台です。すべて平面駐車場で確保する場合、面積は約1.4ha必要となります。プラザちゅうたいにおいて、体育館機能を複合させる場合、体育館利用者の駐車場として、追加で160台程度が必要となります。駐車場は敷地内で確保ができない場合、立体駐車場の建設や、候補地から半径500m圏内での確保を検討します。(借地の場合もあり)

約570台分必要

整備地決定に向けての今後の予定



整備地に対する市民の皆さんのご意見を募集しています！

今後の新庁舎整備において参考とさせていただきますので、本資料に対するご意見をお寄せください。住所及びご氏名(公表はしません)、ご年齢を添え、郵送、ご持参(任意様式)またはメールにてご提出ください。

提出期限: 令和7年1月27日(月)

提出先
美濃加茂市総務部新庁舎整備推進課(本館3階)
開庁時間 8:45~16:45(土日祝を除く)
〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町3431番地1
メール: shinchosha@city.minokamo.lg.jp

新庁舎整備の最新情報はこちら

<https://minokamochosha.jp>

発行者:美濃加茂市総務部新庁舎整備推進課



みんなの新庁舎
ポータルサイト

